

# 臨床工学技士専攻科（昼間部 1 年制）

## 学科の特色

現代の医療技術・医療機器の進歩は著しく、臨床現場において臨床工学技士業務もその進歩とともに常に変化している。そのため、医療現場に求められる人材も多岐にわたっており、高い専門性（スペシャリスト）や幅広い技術と知識（ジェネラリスト）が求められている。これらに対応できる人材の養成を目標に、他の医療国家資格取得者または関連大学卒業者を対象にした短期養成を行なう。

## ディプロマポリシー

本学科では、「建学の理念」と「4つの信頼」に基づき、以下の教育的な目的を掲げている。

1. 臨床工学技士国家試験に合格する事が当然である実力を身につける。
2. 現場で身につける発展的な知識・技能の礎となる基礎知識・技能を身につける。
3. 他の医療国家資格取得者または関連大学卒業者を対象に、この短期養成コースを設置する。
4. 社会人として成長を続けるために必要な自己管理能力を身につける。
5. 広い視野を持ち、業界の技術的発展に貢献・対応できる意識・柔軟性を身につける。

## カリキュラムポリシー

ディプロマポリシーに掲げた目的を達成するために、以下のような工夫を行なっている。

1. 多くの専門科目・実習を、現場の経験を持つ実務家教員により実施することで即戦力としての知識・技能を養う。
2. 医療学概論や臨床実習を通して、医療人としての倫理観を養う。
3. 他職種経験者との触れ合いや海外研修生や留学生との触れ合いを通してグローバルな視点を養う。
4. 実習科目内でのブレインストーミングなどを通して、問題を発見し解決する能力を養い研究者としての視点を養う。

## アドミッションポリシー

本学科では、ディプロマポリシーに掲げた教育的目的に望ましい医療人として活躍してもらうため、以下に示す姿勢や考えに共感できる人物を求めている。

1. 目的、目標を持ち社会に貢献したいと考える人。
2. 人を愛し、感謝の気持ちを持てる人。
3. チーム医療に必要な協調性を持てる人。
4. リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる人。
5. 自己研鑽に励むことができる人。

## 取得目標資格

- |                   |                 |    |
|-------------------|-----------------|----|
| (1) 臨床工学技士 [国家資格] | (2) 第1種ME技術実力検定 |    |
| (3) 第2種ME技術実力検定   |                 | など |

## 就職分野

大学附属病院、各種総合病院、診療所（クリニック）、医療機器関連企業 など